

「あくしゅでこんにちは」について

福田 この歌は、につけんの教室でもよく歌われてるんですよ。

渡辺 これはもう本当にアクセントの曲ですよね。

小野 これも詩を読んでいて自然にできたんですか。

渡辺 そうです。「てくてく てくてく あるいてきて……」と自然にメロディになったんです。

福田 この曲は振りをつけて歌われてますが、そうした動作も作曲しているときにでてくるんですか。

あくしゅでこんにちは まどみちお作詞 渡辺 茂作曲

ふつより速さ強さで

1 てくてく てくてく あるいてきて
2 もにやもにや もにやもにや おはなしして

あ く しゅ で こ ん に ち は ほ ら
ま た ま た あー し た

「あくしゅでこんにちは」の楽譜

(渡辺茂氏 直筆)

渡辺 できますね。幼児の歌の場合はそういうことも考えながら作曲します。

小野 リトミック的なことですか。子どもたちが歌いながらお遊戯するような感じですか。

渡辺 もちろん、そういうことも考えます。これを「てくてく てくてく あつるいってきて」とスキップリズムにすると歩いている感じではなくなってしまうんです。

小野 なるほど、歩いている感じですね。2番はあいましたか。

渡辺 うまくあいました。

安尾 「てくてく てくてく あるいてきて」の感じと「もにやもにや もにやもにや おはなしして」の感じは似ていますね。

渡辺 「てくてく てくてく」と「もにやもにや もにやもにや」のアクセントがあつるんです。ふしぎとすべてぴったりあうんです。

小野 では、詩をかいたまど・みちおさんもそれを意識してつくられたんですね。

渡辺 そうだと思います。「もにやもにや」じゃ困るんです。「もにやもにや」じゃないとね。それから「あるいてきて」の「き」の音はのばしてないんです。「あるいてきて」とすると、「あるいて来て」が「あるいて聞いて」になってしまいますから。

福田 その他に工夫した点はどんなところですか。

渡辺 変化と統一ということを考えながら作曲しました。2番目の「あくしゅでこんにちは」と3番目の「またまたあーした」と全然ちがうリズムです。「まったまったあつした」とするよりは少し抑えた方がいいだろうとか、いろいろ考えて作曲しました。